

7月分まで特別徴収（給与から天引き）し、8月分以降を普通徴収（本人が納付）にする場合

給与支払報告
特別徴収

に係る 給与所得者異動届出書

	年度	①現年度	②新年度	③両年度
呉市長宛 令和〇年〇月〇日提出	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	呉市中央〇丁目〇番〇号	
	(フリガナ)	氏名又は名称	マル マル カブシキガイシャ 株 式 会 社	
	法人番号又は個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4		
	特別徴収義務者指定番号	4 0 0 0 0 0 0 0		
宛名番号	0 0 0 3			
この届出書に回答される方				
所属	総務課 給与係			
氏名	〇 〇 〇 〇			
電話()	(0823) 25 - 〇〇〇〇			
給与所得者	(フリガナ) 氏名	ク シ タ ロウ 呉市太郎	新姓	
	生年月日	昭和〇〇年〇月〇日	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収税額 (年税額)
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	140,500 円	6 月分から 7 月分まで 23,500 円
	受給者番号	〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇	未徴収税額 (ア)-(イ)	117,000 円
異動後の住所	呉市中央〇丁目〇番〇号	異動年月日	〇 年 7 月 31 日	異動の事由
異動後の住所	呉市〇〇△丁目〇番〇号	異動後の未徴収 税額の徴収方法	A. 特別徴収継続 B. 一括徴収 C. 普通徴収 下記にも必ず記入してください	
A. 特別徴収継続の場合				
新しい勤務先(特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規	法人番号	
	所在地	〒	担当者連絡先	所 属 氏 名 電 話
	(フリガナ) 氏名又は名称			
	新しい勤務先へは、月割額	円を		
B. 事業所で一括徴収の場合				
理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)	
	2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	
左記の一括徴収した税額は、 月分(月 日納期分)で納入します。				
C. 普通徴収の場合(個人で納付・死亡の場合)				
理由	※市役所記入欄			
	備考			
	入力			
行政区域・世帯番号				

– 5 –

〈記入例 2〉退職等で未徴収の税額を一括徴収にする場合

9月分まで特別徴収（給与から天引き）し、10月分以降（10月から5月）を一括徴収する場合

税額通知書に記載してある指定番号と宛名番号を記入してください。

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

呉市長宛 令和〇年〇月〇日提出		所在地 呉市中央〇丁目〇番〇号 (フリガナ) マル　マル　カブシキガイシャ 氏名又は名称 〇　〇　株式会社 法人番号又は個人番号 1234567891234		①.現年度 特別徴収義務者指定番号 宛名番号 この届出書に回答される方 所属 氏名 電話		②.新年度 40000000 0003 総務課 給与係 〇〇〇〇 (0823) 25 - 〇〇〇〇		③.両年度	
給与所得者	(フリガナ) 氏名 生年月日 個人番号 受給者番号 1月1日現在の住所 異動後の住所	クシ　タ　ロウ 呉市　太郎 昭和〇〇年〇月〇日 123456789012 〇〇〇-〇〇〇〇〇 呉市中央〇丁目〇番〇号 同上	新姓 (ア) 特別徴収税額 (年税額) (イ) 徴収税額 (ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日 異動の事由 異動後の未徴収税額の徴収方法					
A. 特別徴収継続の場合 (特別徴収義務者指定番号) 新規 法人番号 所在地 (フリガナ) 氏名又は名称 担当者連絡先 所属 氏名 電話						新しい勤務先へは、月割額 月分(翌月10日納入期限分)から徴収し、納入するよう連絡済みです。 受給者番号 納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 必要 不要			
B. 事業所で一括徴収の場合 理由 ①異動が令和〇年12月31日までで、一括徴収の申出があったため ②異動が令和〇年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため 徴収予定月日 徴収予定額(上記(ウ)と同額)						左記の一括徴収した税額は、 10月分(11月10日納期分)で納入します。			
C. 普通徴収の場合(個人で納付・死亡の場合) 理由 1.異動が令和〇年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2.令和〇年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3.死亡による退職であるため 代表相続人住所 氏名 続柄						備考 行政区域・世帯番号			

税額通知書に記載してある特別徴収の年税額を記入してください。

給料から天引きして徴収した月と徴収済の合計額を記入してください。

※退職日が1月以降の場合で、特別徴収の継続の申出がないときは、一括徴収してください。（死亡の場合は除く）

出国(帰国等)される場合は、従業員へご説明の上、可能な限り一括徴収していただくようご協力をお願いします。(4ページ参照)

異動年月日を記入して
該当の事由を○で囲み、
異動後の未徴収税額の
徴収欄「B」を○で囲んで
ください。

徴収予定年月日・徴収予定額及び
納入月を記入してください。

一括徴収した税額は、納入書の「給与分」欄に加えて記入してください。

〈記入例3〉 転勤等で新しい勤務先で特別徴収を継続する場合

10月分まで特別徴収（給与から天引き）し、11月分以降（11月から5月）から新しい勤務先で特別徴収（給与から天引き）する場合

給与支払報告 特別徴収		に係る 給与所得者異動届出書		年度		①.現年度		2.新年度		3.両年度		
呉市長宛		所在地 呉市中央〇丁目〇番〇号		特別徴収義務者 指定番号		4		0		0		
令和〇年〇月〇日提出		(フリガナ) 氏名又は名称 マル マル カブシキガイシャ 株式会社		宛名番号		0		0		3		
(特別徴収義務者) 給与支払者		法人番号又は個人番号		この届出書に回答される方		所属 総務課 給与係		氏名		〇〇 〇〇		
		1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4		電話 (0823) 25 - 〇〇〇〇								
給与 所得者	(フリガナ) 氏名	呉市 太郎		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法			
	生年月日	昭和〇〇年 〇月 〇日										
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2										
	受給者番号	〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇										
1月1日 現在の住所	呉市中央〇丁目〇番〇号		234,000	6月分から 10月分まで 97,500	136,500	〇年	1.退職 2.転勤 3.休職 4.長期欠勤 5.死亡 6.会社解散 7.()	①特別徴収継続 B.一括徴収 C.普通徴収				
異動後の 住所	同上		円	円	円	10月20日		下記にも必ず記入 してください				
A. 特別徴収継続の場合												
新しい 勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規		法人番号	2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4 5		新しい勤務先へは、月割額 19,500円を					
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 呉市〇〇△丁目〇番〇号		担当者 連絡先	所属	人事課 給与係		11月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。				
	(フリガナ) 氏名又は名称	カブシキガイシャ マル マル ショウジ 株式会社 〇〇 商事		氏名	〇〇 〇〇		受給者番号					
				電話	(0823) 25-〇〇〇〇		納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 必要 不要					
B. 事業所で一括徴収の場合												
理由	1.異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため				徴収予定月日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、				
	2.異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため				月 日	円		〇月分(〇月 〇日納期分)で 納入します。				
C. 普通徴収の場合(個人で納付・死亡の場合)												
理由	1.異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため				※市役所記入欄		入力		検印			
	2.令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため				氏名		続柄()		行政区・世帯番号			
	3.死亡による退職であるため				代表相続人 住所							

税額通知書に記載してある指定番号と宛名番号を記入してください。

税額通知書に記載してある特別徴収の年税額を記入してください。

異動年月日を記入して該当の事由を○で囲み、異動後の未徴収税額の徴収欄「A」を○で囲んでください。

給料から天引きして徴収した月と徴収済の合計額を記入してください。

新しい勤務先の名称・所在地等を記入し、月割額と特別徴収の開始月を連絡してください。

事業所が各従業員に付番した任意の番号(社員番号等)を記入してください。付番していない場合は記入不要です。ただし、税額通知書(納税義務者用)を電子データで受け取る場合は、必ずご記入ください。

〈記入例 4〉 普通徴収から特別徴収に切り替える場合

新規採用した者が普通徴収分（本人が納付）は第 1 期分は納付済みで、普通徴収第 2 期分以降を 8 月分（9 月 10 日納期限）から特別徴収（給与から天引き）に切り替える場合

税額通知書に記載してある指定番号を記入してください。

特別徴収への切替申請書

呉市長宛 令和〇年〇月〇日提出	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 呉市中央〇丁目〇番〇号		特別徴収義務者 指 定 番 号	4 0 0 0 0 0 0 0							
		名 称	〇 〇 株式会社		この届出書に応答される方 総務課 給与係 氏名 〇 〇 〇 〇 (0 8 2 3) 2 5 - 〇 〇 〇 〇								
		法 人 番 号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4										

給与 所得 者	フリガナ	クシ シ タ ロウ		生年月日	大・昭・平 〇 年 〇 月 〇 日		左記の者について ◎ 普通徴収分は 1 期まで納付済です。 ◎ 残りの普通徴収分を 8 月分より特別徴収します。 ◎ 特別徴収税額通知書は 7 月 20 日までに必要です。 (特別徴収新規事業所の場合) 特別徴収用納入書の要否 要・不要
	氏 名	呉市 太郎		受給者 番号			
	現 住 所	呉市中央〇丁目〇番〇号		異動 年月日	年 月 日		
申 請 理 由	1 月 1 日 現 在 住 所	同 上		普通徴収分 納税通知書 記 載 の 通知書番号	〇〇〇〇〇〇		
	1. 本人から特別徴収の希望があったため ②. 新規採用したため 3. 正社員になったため 4. その他 ()						
※注意点 ・普通徴収の納期限が過ぎているものについては、特別徴収に切替えてできません。 ・二重納付防止のため、本人宛に送付された普通徴収の納税通知書から、納期未到来分の領収済通知書のみ切り離し、必ず同封してください。 ・当市からの税額通知書の発送は毎月土旬、下旬の 2 回です。そのため、希望される月から特別徴収を開始できない場合がございますので、その際は こちらからご連絡させていただきます。							

※市役所記入欄

行政 区 ・ 世 帯 番 号	入力	検印	備考
〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇			

事業所が各従業員に付番した任意の番号（社員番号等）を記入してください。付番していない場合は記入不要です。ただし、税額通知書（納税義務者用）を電子データで受け取る場合は、必ずご記入ください。

前勤務先を退職されて間もない場合等で普通徴収の納付書をお持ちでない場合は記入不要です。

税額通知書の発送が間に合わない場合は、ご連絡させていただきます。